

# 室内なんちゃって雪合戦 競技規則

## 《競技規則》

- 競技者** 1チーム 監督1名 プレイヤーが5人 (監督は大人とし、帯同審判とする)  
敵のスポンジボール (以下ボール) に当てられてしまったプレイヤーは失格となりコート外へ退場しなければならない。地面に着いたボールが当たった場合、ボールをキャッチした場合はセーフとする。  
コート外へ出た者はその時点で失格となり退場しなければならない。
- 勝敗条件** 2チームにわかれて戦い、①敵陣に配置された旗を奪取し旗審判へ渡すまたは②敵チームのプレイヤー全てをボールで撃退すれば勝利となる。  
制限時間内に勝敗条件に満たない場合、その時点で残っていたプレイヤーが多いチームが勝者となる。  
残り人数でも決着しない場合は代表者によるジャンケンとし、以上を1セットとする。
- 試合** 1試合の制限時間は1分間とし、主審が認めた場合のみ再試合を可能とする。  
予選は3セット制の2セット先取で勝利とし、準決勝と3位決定戦、決勝は5セット制の3セット先取で勝利とする。
- コート** コート4辺をすべて防球フェンスで囲ったバスケットボールコート程度の大きさのコートで行う。  
それぞれのコートの陣地には玉除けとなる防球フェンスが2つと勝敗条件となる旗を台の上に配置する。  
なおセンターライン上にも防球フェンスを設置する。
- ボール** 直径約7cmのスポンジボールを1チーム10個支給する。1人が1度に持てるボール数は2個までとし、試合開始前にバックラインとエンドラインの間にボールを配置する。ボールはコート内のもの以外は使用できない。またコート外に出たボールをコート外の者が投げ入れて使用することはできない。
- 審判** 審判は主催者及び帯同審判が行う。

※当競技規則は、参加チーム数、当日の状況によって、変更となる場合がありますので、予めご了承ください。  
変更となった場合は、開会式にてお知らせいたします。

コート図

